

未来材料・システム研究所附属未来エレクトロニクス集積研究センター  
未来デバイス部 研究員の公募

1. 公募人数：研究員（任期付正職員） 2名
2. 募集者の名称：国立大学法人東海国立大学機構
3. 所 属：国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学  
未来材料・システム研究所 附属未来エレクトロニクス集積研究センター 未来デバイス部
4. 勤務場所：【雇入れ直後】名古屋大学未来材料・システム研究所  
附属未来エレクトロニクス集積研究センター 未来デバイス部  
本田研究室（名古屋市千種区不老町）  
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する就業場所
5. 職務内容 【雇入れ直後】本グループでは、主に窒化物半導体を用いたパワーデバイスの研究を行っており、半導体プロセスの業務に携わる研究員を募集します。主としてクリーンルーム内での電子デバイス作製とそのデバイス特性評価を行います。  
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する業務
6. 応募資格： 1) 半導体工学や材料工学の研究等での博士号取得者、修士号取得者で企業もしくは大学等においてこれら研究・開発の経験があること。  
2) 本研究に意欲を持って取り組んでいただける方。  
3) 半導体デバイス作製（材料、デバイス種類は問いません）、プロセス開発等に関する研究・開発経験を有するものが望ましい。  
4) 着任予定時に主たる職、もしくは大学院生、研究生等の身分を有していないこと。
7. 雇用期間 令和8年11月1日以降応相談～令和9年3月31日  
・契約の更新可能性：有（契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により判断）  
・通算契約期間：最長令和12年3月31日まで  
・最終雇用年齢は65歳に達した年度の3月31日まで
8. 勤務条件 1) 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。  
[https://public1.legalcrud.com/thers\\_ac/act/110010928.html](https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html)  
2) 給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とする。  
[https://public1.legalcrud.com/thers\\_ac/act/110000191.html](https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110000191.html)  
(本人の経験等を勘案して決定します。)  
3) 加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険  
4) 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。  
5) 休 日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）  
6) 休 暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（リフレッシュ休暇、忌引き等）  
7) 試用期間：あり（採用日から6か月）  
8) 受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止

9. 選考方法 書類選考を通過した応募者に対して面接を実施し、採否を決定します。
10. 提出書類 以下の書類をまとめてひとつの pdf ファイルにし、下記提出先に e-mail で送付してください。(郵送可)
- 1) 履歴書(様式自由。E-mail アドレスを記入。顔写真を貼付)
  - 2) 業績目録(著書、執筆論文、学会発表等、特許等)
  - 3) これまでの主な研究内容の要約と着任後の抱負(A4 で各々1 枚以内)
  - 4) 様式1「類型該当性の自己申告書」(様式は下記からダウンロードしてください。)  
<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/Swfp7NdH7PGitf4>
- ※様式1「類型該当性の自己申告書」の提出について
- 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。
- なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。
11. 提出先・問合せ先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町
- エネルギー変換エレクトロニクス研究館(G-TECs)  
名古屋大学未来材料・システム研究所  
未来エレクトロニクス集積研究センター 本田研究室  
田中 敦之 E-mail: [tanaka.atsushi.j1@f.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:tanaka.atsushi.j1@f.mail.nagoya-u.ac.jp)  
辰己 洋子 E-mail: [tatsumi.yoko.k1@f.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:tatsumi.yoko.k1@f.mail.nagoya-u.ac.jp)  
マップ: <https://www.imass.nagoya-u.ac.jp/contact/>
12. 応募期限 令和8年7月31日(金)17時必着
- ※応募期限前でも随時選考を行い、適任者が見つかれば次第募集を終了する可能性があります。
13. その他
- 1) 面接のための交通費は自己負担とします。
  - 2) 提出いただいた書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。
  - 3) 応募書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。
  - 4) 名古屋大学で勤務された期間がある場合は、必ず履歴書に記入ください。
  - 5) 本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。  
ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト: [https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロング\(Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB\) 推進宣言](https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロング(Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言): <https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html>
  - 6) 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。